

第 1 4 号議案

中野区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例

上記の議案を提出します。

令和 2 年 2 月 1 3 日

提出者 中野区長 酒 井 直 人

(提案理由)

区長、副区長、教育長及び常勤の監査委員の給料並びに区長、副区長及び教育長の期末手当の額を改めるとともに、令和 2 年 3 月に支給する期末手当に関する特例措置を定める必要がある。

中野区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例

中野区長等の給料等に関する条例（昭和31年中野区条例第15号）の一部を次のように改正する。

第2条の表区長の項中「1, 249, 600円」を「1, 242, 400円」に改め、同表副区長の項中「1, 003, 100円」を「997, 300円」に改め、同表教育長の項中「879, 200円」を「874, 200円」に改め、同表常勤の監査委員の項中「804, 300円」を「799, 700円」に改める。

第5条第2項中「100分の167」を「100分の174」に、「100分の171」を「100分の179」に改める。

附則に次の1項を加える。

28 令和2年3月に支給する期末手当に関する第5条第2項の規定の適用については、同項中「100分の25」とあるのは、中野区長、副区長及び教育長にあつては「100分の40」とする。

附 則

この条例は、令和2年3月1日から施行する。